AXIS Camera Station S9301 Workstation

ユーザーマニュアル

デバイスについて

AXIS Camera Station S9301 Workstationは、2台の4Kモニターを同時にサポートする高精細映像監視用ワークステーションです。AXIS Camera Stationクライアントが組み込まれており、最短の時間で設置できるようにあらかじめ設定されています。AXIS S9301をAxisラックサーバーと併用することで、包括的な高性能監視ソリューションを実現します。

使用に当たって

AXIS Camera Station Pro録画サーバーを設定する標準的なワークフローは次のとおりです。

1.
2. Windows®の初期設定:装置を設置した後、いくつかの手順に従って、地域、言語、キーボードレイアウト、管理者アカウントとそのパスワードを設定します。
3. Axisレコーダーの初期設定:Windowsの初期設定の後、AXIS Recorder Toolboxが開き、コンピューター名、日付と時刻、ネットワークなど、基本的かつ必要な設定を行う手順が表示されます。を参照してください。
4. Windows®を構成します。以下をお勧めします。
   - Windows®を最新バージョンに更新します。を参照してください。
   - 標準ユーザーアカウントを作成します。を参照してください。
5. AXIS Camera Station Proを最新バージョンに更新します。
   - システムがオンラインの場合：AXIS Recorder Toolboxアプリを開いて、**[Update AXIS Camera Station (AXIS Camera Stationの更新)]** をクリックします。
   - システムがオフラインの場合：*axis.com* に移動し、最新バージョンをダウンロードしてください。
6. AXIS Camera Station Proクライアントを起動します。
7. *AXIS Camera Station Proサーバーへの接続*
8.

デバイスをインストールする

インストール前

- 設置に使用する追加のアクセサリー (モニター、マウス、キーボード、ネットワークケーブル) を準備します。
- 異なるユーザーアカウントの使用方法を理解してください。

次の表に、Axisシステムのインストール、設定、操作に使用できるユーザーアカウントを示します。

ユーザーアカウント	説明	注
MyAxis	最新のソフトウェアのダウンロード、ライセンスシステムへのアクセス、Axisセキュアリモートアクセス、システムの健全性監視に使用。	*my.axis.com*から登録。
Windows®		
Windows® 管理者	Windows® の管理者権限。AXIS Camera Station Proの管理者として使用しないことをお勧めします。	Windows® の初期設定中に作成されます。
AXIS Camera Station Proの管理者権限を持つWindows® ユーザー	AXIS Camera Station Proの管理者権限が付与されたWindows® ユーザー。システムインテグレーターまたはシステム管理者が設定またはトラブルシューティングに使用。	Windows® の設定で作成されます。
AXIS Camera Station Proのオペレーターまたは閲覧者権限を持つWindows® ユーザー	AXIS Camera Station Proのオペレーターまたは閲覧者権限が付与されたWindows® ユーザー。	Windows® の設定で作成されます。
デバイス		
装置管理者	管理者がビデオ管理システムから、またはデバイスのWebページからカメラにアクセスするために使用。	デバイスのWebページから、またはデバイスをAXIS Camera Station Proに追加したときに作成されます。

インストール

本製品の設置方法については、同梱されているインストールガイドまたは*axis.com*の製品サポートページにあるインストールガイドを参照してください。

デバイスを構成する

オーディオドライバーのダウンロード

3.5 mmオーディオジャックの1つはライン入力/出力としてのみ機能し、もう1つはヘッドセットジャックとしてのみ機能します。3.5 mmオーディオジャック間で機能を切り替えるには、オーディオドライバーを更新する必要があります。たとえば、スタンドアロンマイクを使用する場合や、2つの3.5 mmプラグを備えたヘッドセットを使用する場合、ドライバーを更新して、ヘッドセットジャックをマイクジャックとして再設定する必要があります。

オーディオドライバーを更新するには:

1. *Dellのサポートページ*を参照し、最新の.exeファイルをダウンロードしてください。
2. Windows®でそのファイルを起動し、画面に表示される手順に従ってください。

Axisレコーダーの初期設定

Windows®の設定が完了すると、AXIS Recorder Toolboxが自動的に開き、初回設定ウィザードの説明が表示されます。このウィザードで、AXIS Recorder Toolboxでデバイスを管理する前に、いくつかの基本的で必要な設定を行います。

1. [Light (ライト)] または [Dark (ダーク)] からテーマを選択し、[Next (次へ)] をクリックします。
2. 必要に応じコンピューター名を変更し、[Next (次へ)] をクリックします。
3. [Power settings (電源の設定)] で、
   - [Never put the computer to sleep (コンピューターをスリープ状態にしない)] と [Never turn off the display (ディスプレイをオフにしない)] はデフォルトで選択されています。
   - いつでもライブビューや録音/録画を使用できるようにするために、両方のオプションを選択したままにすることをお勧めします。いつでも [Start > Settings > System > Power & sleep (スタート > 設定 > システム > 電源とスリープ)] に移動して、これらの設定を変更することができます。
4. [Date and time (日付と時刻)] で以下の設定を行い、[Next (次へ)] をクリックします。
   - タイムゾーンを選択します。
   - NTPサーバを設定するには、[NTP server (NTP サーバー)] を選択し、NTPサーバーのアドレスを入力します。
   - 手動で設定するには、[Manual (手動)] を選択し、日付と時刻を選択します。
5. [Network settings (ネットワーク設定)] で以下の設定を行い、[Next (次へ)] をクリックします。
   - [Use automatic IP settings (DHCP) (自動IP設定 (DHCP) を使用する)] と [Use automatic DNS settings (自動DNS設定を使用する)] は、デフォルトでオンになっています。
   - デバイスがDHCPサーバーを使用してネットワークに接続されている場合は、割り当てられたIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、および優先DNSが自動的に表示されます。
   - デバイスがネットワークに接続されていないか、利用可能なDHCPサーバーがない場合は、ネットワークの要件に応じて、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、および優先DNSを手動で入力します。
6. Finish (終了) をクリックします。コンピューター名を変更した場合、AXIS Recorder Toolboxからデバイスの再起動を求めるメッセージが表示されます。

AXIS Camera Station Proの設定

このチュートリアルでは、システムを立ち上げて実行するための基本的な手順について説明します。

開始する前に、以下をご確認ください。

- インストール内容に応じてネットワークを設定します。を参照してください。
- 必要な場合は、サーバーポートを設定します。を参照してください。
- セキュリティ上の問題を考慮します。を参照してください。

必要な設定を行ったら、AXIS Camera Station Proで作業を開始ができます。

1.
2.
3.
4.
5.
6.
7.
8.

ビデオ管理システムを起動する

AXIS Camera Station Proクライアントアイコンをダブルクリックすると、クライアントが起動します。クライアントの初回起動時には、クライアントが同じコンピューターにインストールされたAXIS Camera Station Proサーバーに自動的にログインしようとします。

複数のAXIS Camera Station Proサーバーに、異なる方法で接続できます。

デバイスの追加

AXIS Camera Station Proを初めて起動すると、[Add devices (デバイスの追加)] のページが開きます。AXIS Camera Station Proがネットワークで接続済みのデバイスを検索し、見つかったデバイスのリストを表示します。

1. 追加するカメラをリストから選択します。カメラが見つからない場合は、[**Manual search (手動検索)**] をクリックします。
2. [**追加**] をクリックします。
3. [**クイック設定**] または [**Site Designer設定**] を選択します。[**Next (次へ)**] をクリックします。
4. デフォルト設定を使用し、録画方法が [**None (なし)**] に設定されていることを確認します。[**インストール**] をクリックします。

録画方法の設定

1. **[設定] - [録画とイベント] - [録画方法]** を選択します。
2. カメラを選択します。
3. [**Motion detection (動体検知)**] または [**Continuous (連続)**] をオンにします。
4. [**適用**] をクリックします。

ライブビデオを表示する

1. [**Live view (ライブビュー)**] タブを開きます。

2. ライブビデオを表示するカメラを選択します。

録画の表示

1. [Recordings (録画)] タブを開きます。
2. 録画を表示するカメラを選択します。

ブックマークの追加

1. 録画に移動します。
2. カメラのタイムラインで、ズームインとズームアウトを行い、マーカーが目的の位置に置かれるようにタイムラインを動かします。
3. をクリックします。
4. ブックマークの名前と説明を入力します。説明にキーワードを使用すると、ブックマークを検索しやすく、内容が分かりやすくなります。
5. 録画をロックするには、[**録画削除を防止**] を選択します。

注

ロックされた録画を削除することはできません。録画のロックを解除するには、このオプションをクリアするか、ブックマークを削除します。

6. [OK] をクリックして、ブックマークを保存します。

録画のエクスポート

1. [Recordings (録画)] タブを開きます。
2. 録画をエクスポートするカメラを選択します。
3. をクリックすると、選択マーカーが表示されます。
4. マーカーをドラッグして、エクスポートする録画を含めます。
5. をクリックして、[Export (エクスポート)] タブを開きます。
6. [Export... (エクスポート...)] をクリックします。

AXIS File Playerでの録画の再生と検証

1. エクスポートした録画を含むフォルダーに移動します。
2. AXIS File Playerをダブルクリックします。
3. をクリックすると、録画のノートが表示されます。
4. デジタル署名を検証するには、次のようにします。
   4.1. [Tools > Verify digital signature (ツール > デジタル署名の検証)] に移動します。
   4.2. [Validate with password (パスワードで検証)] を選択し、パスワードを入力します。
   4.3. [Verify (検証)] をクリックします。検証結果ページが表示されます。

注

デジタル署名は署名付きビデオとは異なります。署名付きビデオを使用すると、ビデオを元のカメラに戻してトレースし、録画がいたずらされていないことを確認できます。詳細については、*署名付きビデオとカメラのユーザーマニュアル*を参照してください。

ネットワーク設定

AXIS Camera Station Proクライアント、AXIS Camera Station Proサーバー、接続されたネットワーク装置が異なるネットワークにある場合は、AXIS Camera Station Proを使用する前にプロキシーまたはファイアウォールの設定が必要になる可能性があります。

クライアントのプロキシ設定

プロキシーサーバーがクライアントとサーバーの間にある場合は、クライアントコンピューターのWindowsでプロキシー設定を行う必要があります。詳細については、Axisサポートまでお問い合わせください。

サーバーのプロキシ設定

プロキシーサーバーがネットワークデバイスとサーバーの間にある場合は、サーバー上のWindowsでプロキシー設定を行う必要があります。詳細については、Axisサポートまでお問い合わせください。

NATとファイアウォール

クライアントとサーバーがNATやファイアウォールなどで隔てられている場合は、NATやファイアウォールを設定して、AXIS Camera Station Service Controlで指定されているHTTPポート、TCPポート、ストリーミングポートがファイアウォールやNATを通過できるようにします。NATまたはファイアウォールの設定手順については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

サーバーポートの設定

AXIS Camera Station Proサーバーでは、ポート55752 (HTTP)、55754 (HTTP)、55756 (モバイル通信)、および55757 (モバイルストリーミング) がサーバーとクライアントの間の通信に使用されます。必要な場合、これらのポートはAXIS Camera Station Service Controlで変更できます。

セキュリティに関する考慮事項

カメラや録画に対する不正アクセスを防止するため、次のことに注意してください。

- すべてのネットワーク装置 (カメラ、ビデオエンコーダ、補助装置) で強力なパスワードを使用します。
- AXIS Camera Station S9301 Workstation サーバー、カメラ、ビデオエンコーダ、補助装置をオフィスネットワークから分離された安全なネットワークにインストールします。AXIS Camera Station S9301 Workstation クライアントは、インターネットアクセスのあるネットワークなど別のネットワーク上のコンピューターにインストールすることができます。
- すべてのユーザーが強力なパスワードを使用していることを確認してください。Windows® Active Directoryは、高レベルのセキュリティを提供します。

Windows® ユーザーアカウントの管理

ユーザーアカウントの作成

個人データと情報のセキュリティを強化するために、ローカルアカウントごとにパスワードを追加することをお勧めします。

重要

ローカルアカウントのパスワードを作成したら、そのパスワードを忘れないでください。ローカルアカウントのパスワードを紛失したパスワードを回復する方法はありません。

1. [Settings (設定)] > [Accounts (アカウント)] > [Other users (その他のユーザー)] > [Add other user (その他のユーザーを追加)] の順に移動し、[Add account (アカウントを追加)] をクリックします。
2. [I don't have this person's sign-in information (このユーザーのサインイン情報を持っていない)] をクリックします。
3. [Add a user without a Microsoft account (Microsoftアカウントを持たないユーザーを追加する)] をクリックします。
4. ユーザー名、パスワード、およびパスワードのヒントを入力します。
5. [Next (次へ)] をクリックし、指示に従います。

管理者アカウントを作成する

1. [Settings (設定)] > [Accounts (アカウント)] > [Other people (その他のユーザー)] に移動します。
2. 変更するアカウントに移動し、[Change account type (アカウントの種類の変更)] をクリックします。
3. [Account type (アカウントの種類)]に移動し、[Administrator (管理者)] を選択します。
4. [OK] をクリックします。
5. デバイスを再起動し、新しい管理者アカウントでログインします。

ローカルユーザーグループを作成する

1. [Computer Management (コンピューター管理)] に移動します。
2. [Local Users and Groups (ローカルユーザーとグループ)]> [Group (グループ)] の順に移動します。
3. [Group (グループ)] を右クリックし、[New Group (新しいグループ)] を選択します。
4. グループ名と説明を入力します。
5. グループ メンバーの追加:
   5.1. [追加] をクリックします。
   5.2. 詳細設定] をクリックします。
   5.3. グループに追加するユーザー アカウントを見つけて、[OK] をクリックします。
   5.4. もう一度 [OK] をクリックします。
6. [Create (作成)] をクリックします。

ユーザーアカウントを削除します。

重要

アカウントを削除すると、ログイン画面からユーザーアカウントが削除されます。また、ユーザーアカウントに保存されているすべてのファイル、設定、およびプログラムデータも削除します。

1. [Settings (設定)] > [Accounts (アカウント)] > [Other people (その他のユーザー)] に移動します。
2. 削除するアカウントに移動し、[Remove (削除)] をクリックします。

ユーザーアカウントのパスワードを変更する

1. 管理者アカウントでログインします。
2. [User Accounts (ユーザーアカウント)] > [User Accounts (ユーザーアカウント)] > [Manage another account in sequence (別のアカウントを順番に管理する)]の順に移動します。
   デバイス上のすべてのユーザーアカウントの一覧が表示されます。
3. パスワードを変更するユーザーアカウントを選択します。
4. [Change the password (パスワードの変更)] をクリックします。
5. 新しいパスワードを入力し、[Change password (パスワードの変更)] をクリックします。

ユーザーアカウントのパスワードリセットディスクを作成する

USBフラッシュドライブにパスワードリセットディスクを作成することをお勧めします。このディスクを使用して、パスワードをリセットできます。パスワードリセットディスクがないと、パスワードをリセットできません。

注

Windows® 10以降を使用している場合は、パスワードを忘れたときのために、ローカルアカウントにセキュリティの質問を追加できるため、パスワードリセットディスクを作成する必要はありません。これを行うには、[Start (スタート)]ボタンをクリックし、[Settings (設定)] > [Sign-in options (サインインオプション)] > [Update your security questions (セキュリティに関する質問の更新)] の順にクリックします。

1. ローカルユーザーアカウントを使用してデバイスにログインします。接続されているアカウントのパスワードリセットディスクを作成することはできません。
2. 空のUSBフラッシュドライブを装置に接続します。
3. [Windows® 検索フィールドから、[Create a password reset disk (パスワード リセット ディスクの作成)」に進みます。
4. パスワードディスクの作成ウィザードで、[Next (次へ)] をクリックします。
5. USBフラッシュドライブを選択し、[Next (次へ)] をクリックします。
6. 現在のパスワードを入力し、[Next (次へ)] をクリックします。
7. 画面の指示に従います。
8. USBフラッシュドライブを取り外し、安全な場所に保管してください。パスワードを何度変更しても、新しいディスクを作成する必要はありません。

AXIS Camera Station Proのユーザーアカウントの管理

ユーザー権限の設定

[Configuration (設定)] > [Security (セキュリティ)] > [User permissions (ユーザー権限)] に移動して、AXIS Camera Station S9301 Workstation に存在するユーザーとグループを表示します。

注

AXIS Camera Station S9301 Workstation サーバーを実行しているコンピューターの管理者は、自動的に AXIS Camera Station S9301 Workstation の管理者権限が付与されます。管理者グループの権限を変更したり、削除したりすることはできません。

ユーザーまたはグループを追加する前に、ユーザーまたはグループをローカルコンピューターに登録するか、Windows® Active Directoryユーザーアカウントがあることを確認します。ユーザーまたはグループを追加するには、「」を参照してください。

グループの一員であるユーザーには、個人またはグループに割り当てられる最上位の権限が与えられます。ユーザーは個人としてアクセス権と共にグループの一員としての権限も与えられます。たとえば、あるユーザーがユーザー個人の権限としてカメラXへのアクセス権を与えられているとします。このユーザーは、カメラYおよびZへのアクセス権を持つグループのメンバーでもあります。したがって、ユーザーはカメラX、Y、Zへのアクセス権を持ちます。

	エントリが1人のユーザーであることを示します。
	エントリがグループであることを示します。
名称	ローカルコンピューターまたはActive Directoryに表示されるユーザー名。
ドメイン	ユーザーまたはグループが属するドメイン。
役割	ユーザーまたはグループに与えられているアクセス権。 表示される値:管理者、オペレーター、閲覧者。
詳細	ローカルコンピューターまたはActive Directoryに表示されるユーザーの詳細情報。
サーバー	ユーザーまたはグループが属するサーバー。

ユーザーまたはグループの追加

Microsoft Windows® とActive Directoryのユーザーとグループは AXIS Camera Station S9301 Workstation にアクセスできます。ユーザーを AXIS Camera Station S9301 Workstation に追加するには、ユーザーまたはグループをWindows® に追加する必要があります。

Windows® でユーザーを追加する方法は、使用しているWindows® のバージョンによって異なります。*Microsoftのサイト*の指示に従ってください。Active Directoryドメインネットワークを使用している場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

ユーザーまたはグループの追加

1. [Configuration > Security > User permissions (設定 > セキュリティ > ユーザー権限)] に移動します。
2. [追加] をクリックします。
   使用可能なユーザーとグループがリストに表示されます。
3. [Scope (対象)] で、ユーザーとグループを検索する場所を選択します。
4. [Show (表示)] で、ユーザーまたはグループを表示するかどうかを選択します。
   ユーザーまたはグループが多すぎる場合、検索結果は表示されません。フィルター機能を使用します。

5. ユーザーまたはグループを選択し、[**追加**] をクリックします。

対象	
サーバー	ローカルコンピューター上のユーザーまたはグループを検索する場合に選択します。
ドメイン	Active Directoryのユーザーまたはグループを検索する場合に選択します。
選択したサーバー	複数の AXIS Camera Station S9301 Workstation サーバーに接続している場合は、[**Selected server (選択したサーバー)**] ドロップダウンメニューからサーバーを選択します。

ユーザーまたはグループの設定

1. リストからユーザーまたはグループを選択します。
2. [**Role (権限)**] で、[**Administrator (管理者)**]、[**Operator (オペレーター)**]、または [**Viewer (閲覧者)**] を選択します。
3. [**Operator (オペレーター)**] または [**Viewer (閲覧者)**] を選択した場合は、ユーザーまたはグループの権限を設定することができます。を参照してください。
4. **Save (保存)** をクリックします。

ユーザーまたはグループの削除

1. ユーザーまたはグループを選択します。
2. **[削除]** をクリックします。
3. ポップアップダイアログで [**OK**] をクリックするとユーザーまたはグループが削除されます。

ユーザーまたはグループの権限

ユーザーまたはグループに与えられる権限は3種類です。ユーザーまたはグループの権限の定義方法については、を参照してください。

管理者 - すべてのカメラのビューのライブおよび録画ビデオへのアクセス、すべてのI/Oポートへのアクセスなど、システム全体へのフルアクセス。システム設定を行うユーザーは、この権限が必要になります。

オペレーター - カメラ、ビュー、I/Oポートを選択して、ライブおよび録画ビデオにアクセスします。オペレーターは AXIS Camera Station S9301 Workstation のすべての機能 (システムの設定を除く) へのフルアクセスが許可されます。

ビューワー - 選択したカメラ、I/Oポート、ビューのライブビデオにアクセスします。録画ビデオへのアクセスやシステムの設定を行うことはできません。

カメラ

[**Operator (オペレーター)**] または [**Viewer (閲覧者)**] の権限を持つユーザーまたはグループは、次のアクセス権を利用できます。

アクセス	カメラおよびすべてのカメラ機能へのアクセスを許可します。
ビデオ	このカメラからのライブ映像へのアクセスを許可します。
音声を聞く	カメラから受話するアクセスを許可します。
音声送話	カメラに送話するアクセスを許可します。

Manual Recording (手動録画)	録画の手動による開始および停止を許可します。
Mechanical PTZ (メカニカルPTZ)	メカニカルPTZコントロールへのアクセスを許可します。メカニカルPTZを搭載したカメラでのみ使用できます。
PTZ優先度	PTZ優先度を設定します。数値が小さいほど、優先度が高いことを意味します。優先度を割り当てない場合は [0] に設定されます。優先度が最も高いのは管理者です。優先度の高い権限を持つユーザーがPTZカメラを操作する場合、デフォルトでは、他のユーザーは同じカメラを10秒間操作することができません。メカニカルPTZを搭載したカメラで、[**Mechanical PTZ (メカニカルPTZ)**] が選択されているときにのみ使用できます。

ビュー

[**Operator (オペレーター)**] または [**Viewer (閲覧者)**] の権限を持つユーザーまたはグループは、次のアクセス権を利用できます。複数のビューを選択し、アクセス権を設定することができます。

アクセス	AXIS Camera Station S9301 Workstation のビューへのアクセスを許可します。
編集	AXIS Camera Station S9301 Workstation のビューの編集を許可します。

I/O

[**Operator (オペレーター)**] または [**Viewer (閲覧者)**] の権限を持つユーザーまたはグループは、次のアクセス権を利用できます。

アクセス	I/Oポートへのフルアクセス権を許可します。
読む	I/Oポートのステータスの表示を許可します。ユーザーはポートの状態を変更できません。
Write (書き込み)	I/Oポートのステータスの変更を許可します。

システム

リスト内でグレー表示されている権限は設定できません。チェックマークが付いている権限は、ユーザーまたはグループがデフォルトでその権限を持っていることを示します。

[**Operator (オペレーター)**] 権限を持つユーザーまたはグループは次のアクセス権を利用できます。[**Take snapshots (スナップショットを撮る)**] は [**Viewer (閲覧者)**] 権限でも利用できます。

スナップショットを撮る	ライブビューモードおよび録画モードでのスナップショット撮影を許可します。
録画のエクスポート	録画のエクスポートを許可します。
事故レポートの生成	事故レポートの生成を許可します。
Prevent access to recordings older than (これより古い録画へのアクセスを防止)	指定した分数よりも古い録画へのアクセスを防止します。ユーザーが検索を利用する際、指定した時間よりも前の録画は検索できなくなります。

アラーム、タスク、ログへのアクセス	アラーム通知を受け取り、[Alarms and tasks (アラームとタスク)] バーと [Logs (ログ)] タブへのアクセスを許可します。
Access data search (データ検索へのアクセス)	イベント発生時の状況を追跡するためのデータ検索を許可します。

アクセスコントロール

[Operator (オペレーター)] 権限を持つユーザーまたはグループは次のアクセス権を利用できます。[Access Management (アクセス管理)] は [Viewer (閲覧者)] 権限でも利用できます。

アクセスコントロールの設定	ドアとゾーン、識別プロファイル、カードフォーマットとPIN、暗号化通信、マルチサーバーの設定を許可します。
アクセス管理	アクセス管理およびActive Directory設定へのアクセスを許可します。

システムのヘルスモニタリング

[Operator (オペレーター)] 権限を持つユーザーまたはグループは次のアクセス権を利用できます。[>システムの健全性監視へのアクセス] は [Viewer (閲覧者)] 権限でも利用できます。

システムの健全性監視の設定	システムの健全性監視システムの設定を許可します。
システムの健全性監視へのアクセス	システムの健全性監視システムへのアクセスを許可します。

デバイスを管理する

Windows®を更新します

Windows®は定期的に更新プログラムをチェックします。更新プログラムが利用可能になると、デバイスは自動的に更新プログラムをダウンロードしますが、インストールは手動で行う必要があります。

注
スケジュールされたシステムの再起動中に録画が中断されます。

更新プログラムを手動で確認するには、次の手順を実行します。

1. [Settings (設定)] > [Windows Update (Windows更新プログラム)] に移動します。
2. [Check for updates (クリックして更新)] をクリックします。

Windows®の更新プログラムの設定を構成する

必要に応じて、Windows®の更新プログラムを実行する方法とタイミングを変更できます。

注
スケジュールされたシステムの再起動中に、進行中のすべての録画が停止します。

1. 実行アプリを開きます。
   - [Windows System (Windowsシステム)]> [Run (実行)] に移動するか、
2. 「`gpedit.msc`」と入力して、[OK] をクリックします。Local Group Policy Editor (ローカルグループポリシーエディター) が開きます。
3. [Computer Configuration (コンピューターの構成)] > [Administrative Templates (管理用テンプレート)]> [Windows Components (Windowsコンポーネント)] > [Windows Update (Windows更新プログラム)] の順に移動します。
4. 必要に応じて設定を構成します (例を参照)。

例:
ユーザーの操作なしで更新プログラムを自動的にダウンロードしてインストールし、必要に応じて営業時間外に装置を再起動するには、次の設定を使用します。

1. [Always automatically restart at the scheduled time (常にスケジュールされた時刻に自動的に再起動する)] を開き、次のいずれかを選択します。
   1.1. オン
   1.2. 再起動タイマーにより、ユーザーには作業を保存する15分間の時間的猶予があります。
   1.3. [OK] をクリックします。
2. [Configure Automatic Updates (自動更新の構成)] を開き、次の項目を選択します。
   2.1. オン
   2.2. Configure Automatic updates (自動更新を構成する):自動ダウンロードとインストールのスケジュール設定
   2.3. Schedule Install day (インストール日のスケジュール):毎週日曜日
   2.4. Schedule Install time (インストール時刻のスケジュール)：00:00
   2.5. [OK] をクリックします。
3. [Allow Automatic Updates immediate installation (自動更新を直ちにインストールする)] を開き、次を選択します。
   3.1. オン
   3.2. [OK] をクリックします。

トラブルシューティング

現在のBIOSのバージョンを確認する

現在のBIOSを確認するには:

1. 装置の電源を入れ、Axisロゴが表示されるまでF2キーを繰り返し押します。
2. [Overview (オーバービュー)] の最初の項目として、バージョン番号が表示されます。

BIOSのアップグレード

Axisの技術サポートから指示があった場合にのみ、BIOSをアップグレードしてください。

1. *dell.com*のサポートページに移動し、サービスタグを入力します。[Drivers & Downloads (ドライバーとダウンロード)] に移動し、BIOSにフィルターを適用し、最新の.exeファイルをダウンロードします。
2. Windowsで実行可能ファイルを起動し、画面に表示される手順に従います。

システムリカバリの実行

内部リカバリ

装置にシステム障害が発生した場合は、内部リカバリを実行してシステムをリストアします。

1. Windowsの [Settings (設定)] を開きます。
2. [Update & Security (更新とセキュリティ)] を選択します。
3. メニューから [Recovery (回復)] を選択します。
4. [Reset the PC (このPCを初期状態に戻す)] で、[Get Started (開始する)] をクリックします。
5. [Keep my files (個人用ファイルを保持する)] を選択します。

重要

[Remove everything (すべて削除する)] を選択すると、AXIS Camera Stationを含むすべてのAxisアプリケーションと構成が削除されるので、このオプションは選択しないでください。

6. インターネットに接続されている場合は、[Local reinstall (ローカル再インストール)] を選択します。それ以外の場合は手順7に進みます。
7. 変更を行わずに [Next (次へ)] を選択します。
8. [Reset (リセット)] を選択します。

注

[Reset (リセット)] を選択する前に、リセットによって削除されるアプリのリストを確認できます。これらのアプリは、リカバリ後にリストアされます。

重要

正常にリカバリされた後、Windowsに管理者アカウントでログインしてリカバリプロセスを完了する必要があります。

外部リカバリ

デバイスで完全なシステム障害が発生した場合は、回復イメージを使用してWindows® システムを再作成する必要があります。AXISリカバリキットをダウンロードするには、AXISテクニカルサポートに連絡し、デバイスのシリアル番号を入力してください。

1. AXISリカバリキットとAXIS ISOをUSBツールにダウンロードします。
2. USBドライブをコンピューターに挿入します。
   - 16 GB ~ 32 GB以上のUSBドライブを使用します。

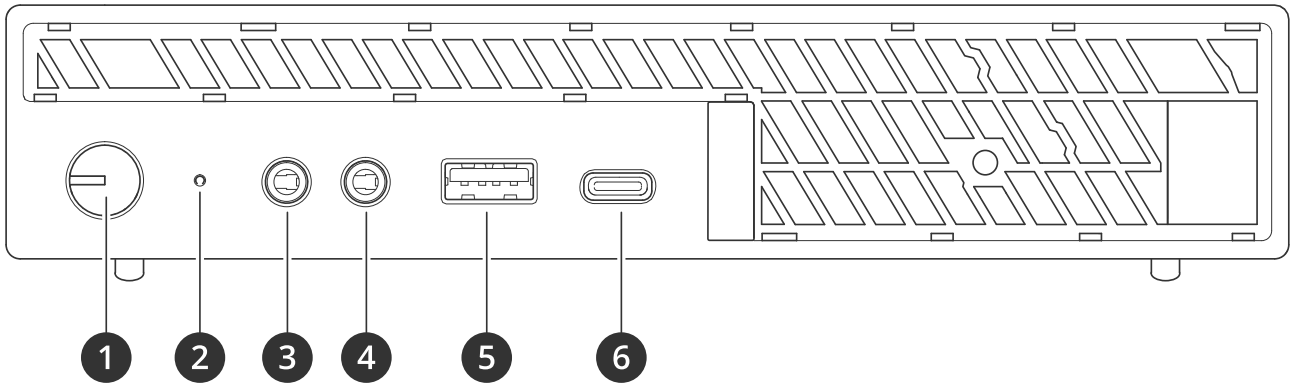
– USBドライブがフォーマットされ、既存のデータはすべて消去されます。

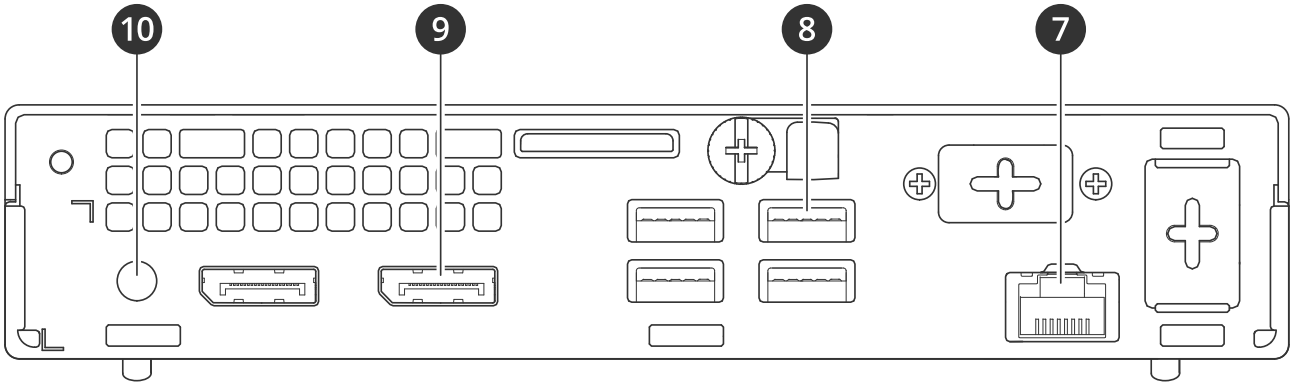
3. AXIS ISOからUSBツールを実行し、画面の指示に従います。
   USBドライブへのデータの書き込みには約10 ~ 15分かかります。
4. ISOからUSBへのツールが完成したら、USBドライブを取り出してデバイスに接続します。
5. 装置を起動し、AXISのスプラッシュ画面が表示される前にF12キーを押します。装置が高速で起動するように、F12キーを繰り返しタップすることをお勧めします。
6. USBドライブに移動し、ENTERキーを押します。システムがAXISリカバリキットで起動します。
   たとえば、UEFI: Sandiskと表示されます。
7. [Reinstall Operating System (オペレーティング システムの再インストール)] をクリックします。
   リカバリが完了するまでに約10 ~ 15分かかります。詳細な手順については、回復キットのダウンロードを参照してください。

AXIS Camera Station Proのトラブルシューティング

AXIS Camera Station Proのトラブルシューティング方法については、*AXIS Camera Station Proユーザーマニュアル*を参照してください。

製品概要





1 電源ボタン/電源LED
2 ハードドライブアクティビティLED
3 ライン入力/出力
4 ユニバーサルオーディオジャック
5 USB 3.2ポート
6 USB 3.2 Gen 2 2x2 USB-Cポート
7 1 GbEイーサネットポート
8 USB 3.2ポート
9 DisplayPorts™
10 電源コネクター

さらに支援が必要ですか?

参考リンク

- *AXIS Camera Station Proユーザーマニュアル*
- *AXISセキュアリモートアクセスにサインイン*
- *AXIS Camera Stationのウイルス対策許可リストに含める内容*

サポートに問い合わせる

さらにサポートが必要な場合は、*axis.com/support*にアクセスしてください。

T10184764_ja

2025-05 (M5.5)

© 2023年 – 2025 Axis Communications AB